

2023年8月30日

各位

**当社クラウドサービス「SkyScrapper PL-WEBGIS」が
農業農村整備民間技術データベース（NNTD）に登録されました。**

株式会社 NJS

当社が開発したクラウド管路情報システム「SkyScrapper PL-WEBGIS」が、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）に登録されましたのでお知らせします。

NNTD は、一般社団法人農業農村整備情報総合センターが運営する、民間の先進技術データベースで、登録により技術が広く一般に公開されると同時に農業関連業務の受注に有利となるものです。

SkyScrapper PL-WEBGIS は、地図上に施設の建設、維持管理、修繕、更新等の情報を一元管理するクラウドサービスです。インフラの点検データ（画像、映像、点検記録）の蓄積、点検記録、帳票出力機能を備え、インフラ老朽化対策のデータ基盤として活用頂けます。

現在、水道、下水道、農業用利排水等の管路は老朽化が進み、今後 10 年間でその多くが耐用年数を経過し更新の時期を迎えます。限られた財源と人的リソースで効率的に維持管理や更新を適切に行うことが必要となっています。そのためには、DX 技術を活用しデータに基づくアセットマネジメントの運用が不可欠です。

SkyScrapper PL-WEBGIS は、豊富な入力支援機能や位置情報との連携及び、更新の緊急度を表示し修繕改築計画の策定の基礎情報を提供することができ、管路施設の効率的な管理をサポートします。

■ 登録 URL

<https://nn-techinfo.jp/technology/1371>

SkyScrapper シリーズは、インフラ管理データをクラウド上で一元管理するツールです。施設情報、事業量シミュレーション、災害リスク管理、運転管理、財務会計、固定資産管理等の機能を一つのプラットフォームで管理することが可能なシステムです。

■ SkyScraper-WEBGIS の特徴

- ①GoogleMap、ストリートビューと連携して視覚的に情報検索、登録が可能
- ②タブレット端末で点検、調査、劣化診断情報を登録。現場で作業を完結し業務効率化
- ③緊急度を自動判定し、修繕・改築の計画策定を支援



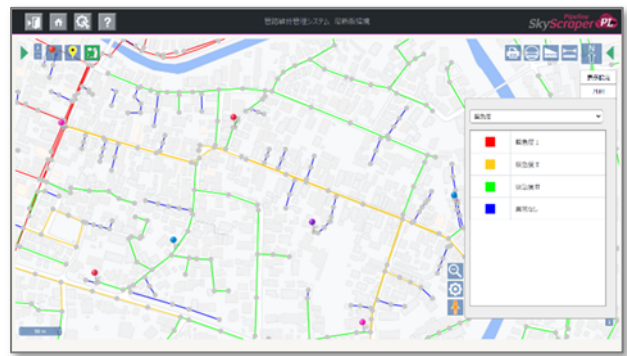
ストリートビューで位置を確認



正確な位置情報を取得（オプション）



タブレット上でデータ登録



地図上で緊急度判定



- 製品紹介動画：クラウド管路台帳システム SkyScraper WEBGIS
<https://www.youtube.com/watch?v=VqOvn8S1XkI>

以上